

## 「からくり」から始まる日本のものづくり

昨今、「省エネ」「生産コスト削減」などの取組において、ものづくり工場での「からくり改善®」活動が注目されています。「からくり」は、人形だけでなく和時計や織機など機械装置全般を意味する「からくり」動力で動くもので、今の日本のものづくりの源です。



弓曳童子

この「からくり」について、この度、京都先端技術研究会 令和6年度総会記念講演におきまして、

九代 玉屋庄兵衛様、末松良一様から、<「からくり」から始まる日本のものづくり>

と題しまして、下記のとおりご講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

**開催日時：**令和6年7月3日（水）15：00 ～ 17：00

**開催場所：**（地独）京都市産業技術研究所 2階ホール

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町91 京都リサーチパーク9号館南棟

TEL：075-326-6100

**内 容：**令和6年度 京都先端技術研究会 総会記念講演会

「からくり」から始まる日本のものづくり

講師：九代 玉屋庄兵衛 氏（尾陽木偶師）

九代玉屋庄兵衛後援会 名誉顧問 末松良一 氏

（名古屋大学名誉教授、豊田高専名誉教授）

<https://tc-kyoto.or.jp/seminar/seminar-15650/>

**定 員：**50名（先着順）※京都先端技術研究会の会員以外の方も聴講できます。

**参加費：**一般 2,000円 ※当日、受付にてお支払いください。

（ただし、京都先端技術研究会会員、産技研ユーザーズコミュニティ会員は無料）

締切日：令和6年6月25日(火)

申込方法：京都市産業技術研究所 HP の講演申込フォームから申し込みください。

講演会申込フォーム：<https://form.run/@sentan-R6-soukai-karakuri>

※申込確認メールが届かない場合はご連絡ください。

※講演会の詳細：<https://tc-kyoto.or.jp/seminar/seminar-15650/>

問い合わせ：〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館南棟

TEL：075-326-6100(代表)、FAX：075-326-6200

E-mail：kyoto-sentan\_1985 (ato) tc-kyoto.or.jp、

※メールをお送りいただく際は、(ato) を@に変えてください。

京都先端技術研究会担当：南、丸岡



総会回答  
(講演会申込) フォーム

主催：京都先端技術研究会、(地独)京都市産業技術研究所

※「からくり改善®」は、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会の登録商標です。

## 【講師紹介】

九代 玉屋庄兵衛 (くだい たまやしゅうべい) 氏 <sup>びょうでぐし</sup> (尾陽木偶師)

享保 19 年 (1734 年)：初代 玉屋庄兵衛が京都から名古屋へ移住。以降、270 年余、尾陽木偶師として、からくり人形の修復・製作・創作に従事  
平成 7 年(1995 年) に九代目 玉屋庄兵衛を襲名。

平成 10 年(1998 年) 江戸末期田中久重が製作した「弓曳童子」完全復元。  
各地の山車からくりの修復に従事すると共に、「茶運び人形」を国立科学博物館、大英博物館に寄贈するなど、からくり人形の普及、交流にも努める。

平成 27 年：祇園山鉾行事功労者表彰、卓越した技能者「現代の名工」受賞

令和 5 年：東海テレビ文化賞受賞



末松 良一 (すえまつ よしかず) 氏 (九代玉屋庄兵衛後援会 名誉顧問)

名古屋大学名誉教授、豊田高専名誉教授

専門は、機械制御、流体関連振動、メカトロニクス、画像処理工学。

からくり人形、江戸のモノづくりなどの調査研究にも従事。

『からくり公演』(海外文化交流事業) 14 カ国 22 都市で実施。

著書：「制御用マイコン入門」(オーム社)、「画像処理工学」(コロナ社)

平成 18 年 4 月 文部大臣表彰科学技術賞(理解推進部門)受賞。

令和元 年 11 月 秋の叙勲 瑞宝中綬章 授章



## 【講演概要】

本講演では、江戸時代に「からくり人形」が庶民に普及していった経緯や「からくり人形」が日本人のロボット観を育み、山車からくり祭が日本人の創意工夫の原動力になったこと、ものづくり工場での「からくり改善®」活動について、具体例を示しながらご講演いただきます。また、「茶運び人形」「弓曳き童子」などの実演・解説や祇園祭螭螂山（とうろうやま）のカマキリの苦勞話も。



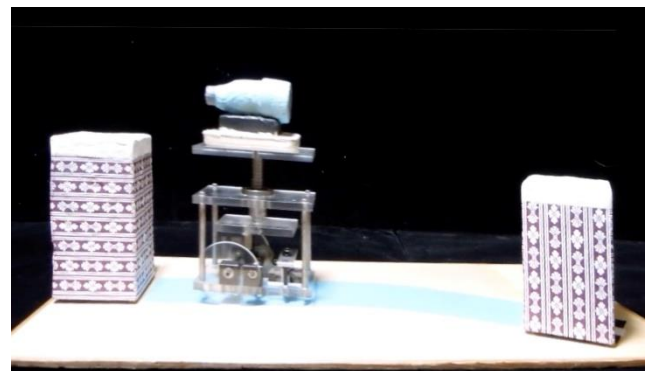
九代玉屋庄兵衛後援会ホームページ  
<http://karakuri-tamaya.jp/index.html>



二人三脚で、世界各地で講演  
からくり人形の普及、交流に尽力  
無動力搬送車「ドリームキャリー」の模型を  
解説実演中の末松さん



祇園祭螭螂山（とうろうやま）の  
御所車の屋根に  
カマキリを取り付け調整中の玉屋さん



からくり改善の代表作の  
無動力搬送車「ドリームキャリー」の模型

考案者のアイシン AV（当時）の  
池田重晴さんが、子供の頃に茶運び人形  
の実演を見たことをヒントに発明した装置